

Dahua製レコーダ（XVR-Xシリーズ） クイックマニュアル

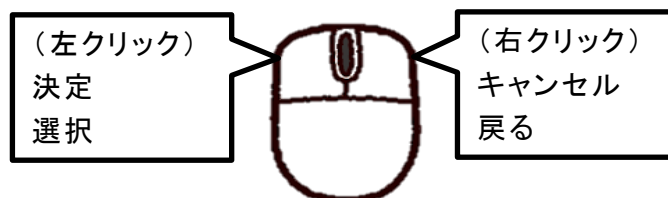
本紙では、Dahua製レコーダ本体の操作方法をご説明します。

1 基本操作

レコーダの操作はすべてマウスで行い文字入力などは画面上のキーボードで行います。

① マウス操作

基本操作は右の図が基本となります。



② キーボード操作

パスワード等で文字入力が必要な場合
入力欄を左クリックすると画面上に
キーボードが表示されます。



2 ログイン・ログアウト

① ログイン方法

ログインする場合、画面上で右クリックすると右のメニューが表示されます。
メインメニューを左クリックすると「システムログイン」の画面が表示されます。
システムログイン内のユーザー名は▽ボタンを左クリックし
下記のユーザー名を選択してください。
パスワードはキーボードで下記を参照し入力してください。
入力後「OK」を左クリックします。


ユーザー名	
パスワード	



※パスワードを規定回数以上間違えるとロックがかかります。
※ロックがかかったら30分以上放置し再度正しいパスワード
を入力してください。

②ログアウト

ログアウトする場合、画面上を右クリックし「メインメニュー」を左クリックしてください。

メインメニュー画面の右上にある  を左クリックすると以下の項目が表示されます。

行いたい動作を左クリックするとすぐに実行されます。

ログアウト	現在のユーザーからログアウトします。
再起動	レコーダの再起動を行います。
シャットダウン	レコーダの電源をOFFにします。

3 リアルタイム映像の確認





①画面説明

ログインすると、リアルタイム映像が表示されます。
右上にレコーダの時刻が表示されます。
各カメラ画面左下に下記のアイコンが表示されます。

①画面説明

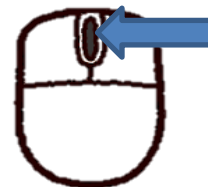
ログインすると、リアルタイム映像が表示されます。
右上にレコーダの時刻が表示されます。
各カメラ画面左下に下記のアイコンが表示されます。



	録画中
	映像内に動きがある
	カメラからの信号が無い
	カメラがロック状態

②デジタルズーム

マウス中央のホイールを回転させるとカーソルの現在地を中心にズームアップ・ズームバックができます。



③画面表示の切替

リアルタイム映像の分割数を変更する場合、画面上で右クリックしメニュー画面を開く。ビュー〇〇(1、4、8、9など)を左クリックすると数字に準じた分割数でカメラ映像が分割表示されます。

ビュー1	カメラの番号を左クリックすると切り替わります。
ビュー4	カメラの番号1-4、5-8と4つ単位で選択できます。
ビュー8	カメラの番号1-8、9-16と8つ単位で選択できます。
ビュー9	カメラの番号1-9、10-19と9つ単位で選択できます。
ビュー16	16画面の分割で映像を表示します。



※レコーダの対応チャンネル数によってメニューに表示されないビューもあります。

④PTZ操作

操作したい画面を1画面表示にしてください。

画面上で右クリックしメニューの中から「パン/チルト/ズーム」もしくは「PTZコントロール」を左クリックします。

右の図が表示されたら下記を参照しカメラの操作が可能です。

①	PTZカメラの上下左右の向きを移動させます。
②	①の移動速度を変更します。
③	ズームアップ・ズームバックを実行します。
④	フォーカス調整を行います。
⑤	アイリスを変更します。



4 過去映像の検索・再生

①検索再生画面の表示

画面上を右クリックすると右の図のメニュー画面が表示されます。メインメニューを左クリックするとメインメニュー画面が表示されるので「検索再生」を左クリックすると検索再生画面が表示されます。



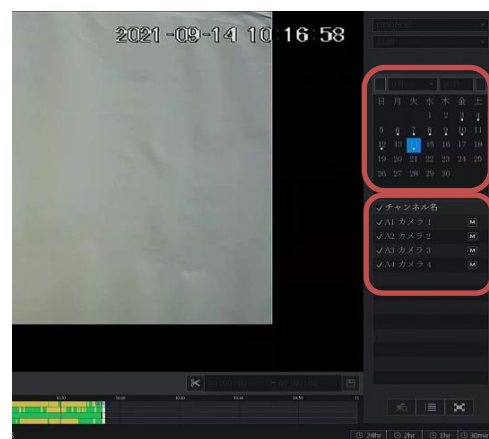
①検索再生画面の表示

画面上を右クリックすると右の図のメニュー画面が表示されます。メインメニューを左クリックするとメインメニュー画面が表示されるので「検索再生」を左クリックすると検索再生画面が表示されます。



②検索再生画面の操作

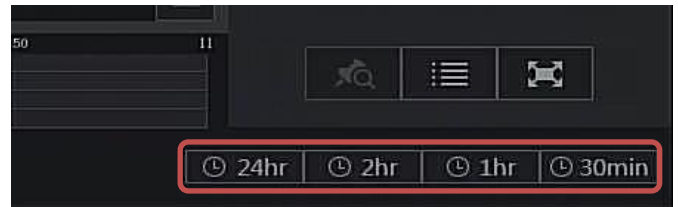
検索再生画面が表示されたら右上にあるカレンダーで再生日時を選択します。上部で年と月を選択肢し、下部カレンダー内の日付を選択します。右下の項目から再生したいチャンネルにチェックをいれます。



③時間の指定

下側にあるタイムバーが緑と黄色に変わり、再生したい時間帯を左クリックすると再生が開始されます。

右下にあるコマンドで検索時間を変更し検索しやすくなります。



21hr	24時間表示
2hr	2時間表示
1hr	1時間表示
30min	30分表示

④映像再生の操作

画面をダブルクリックすると1画面表示に変更できます。
リアルタイム映像と同じようにデジタルズームが可能です。
映像は制御ボタンを左クリックすると以下の操作ができます。



一時停止 停止 逆再生 前次 フレーム フレーム スロー 早送り 前日 翌日

早送り	2倍速→4倍速→8倍速→16倍速と速度変更が可能です。
スロー	1/2→1/4→1/8→1/16と速度変更が可能です。
前/次フレーム	一時停止状態からボタンを押す度に1コマずつ再生できます。

再生を終了させる場合は右クリックすると停止します。

5 データ保存・バックアップ

①USBデバイスの準備

レコーダー前面のUSBポートにUSBメモリーを接続してください。

接続すると右の画面が表示されるので十分に空き容量があるか確認し右クリックで画面を消してください。



②保存映像の準備

「4. 過去映像の検索・再生」に従い保存したいチャンネルを1画面表示してください。
保存したい映像の開始時刻を再生し、制御ボタン右側にあるハサミのアイコンを1回左クリックします。
クリックすると左側の時間が開始時刻に変更されます。



次に終了時刻を再生し同じようにハサミのアイコンを1回左クリックします。
先程のように右側の時間が終了時刻に変更されます。

※一回の映像を1時間以下にしないとレコーダが不安定になります。



2つの時刻が表示されたらフロッピーディスクのアイコンを左クリックします。



③バックアップ画面

フロッピーディスクのアイコンをクリックするとバックアップ操作画面が表示されます。
一番上段にUSBポートに接続されているUSBメモリの情報が表示されます。

中段に②で選択した時間帯のデータ情報が一覧表示されるので保存したいデータにチェックを入れてください。

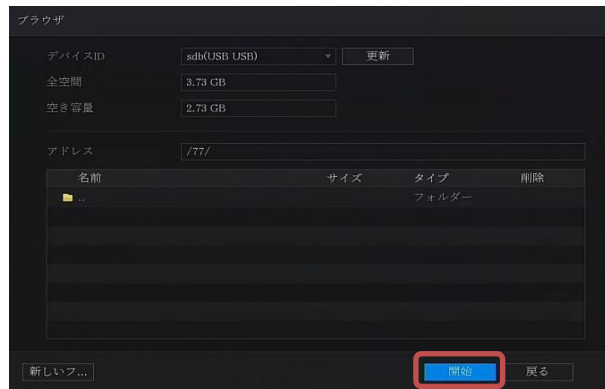
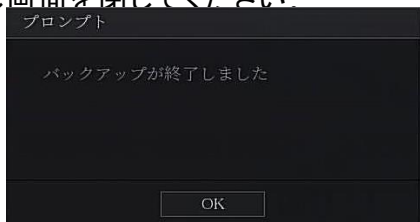
最下部の「バックアップ」ボタンを左クリックするとバックアップ実行画面が表示されます。



④バックアップ実行画面

右のようなバックアップ実効画面が表示されます。
右下の「開始」を左クリックするとバックアップが開始されます。

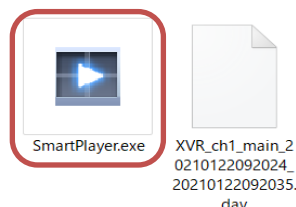
100%になると以下のようにバックアップが終了します。
「OK」をクリックし画面を閉じてください。



6

映像データの再生

USBメモリーに保存した映像データの確認方法です。



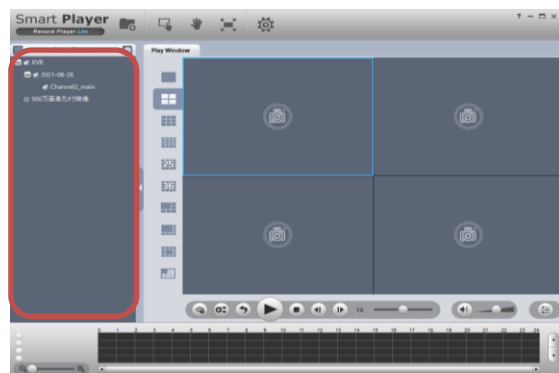
①SmartPalyerLiteの起動

パソコンにUSBメモリーを接続し、その中にある「SmartPlayer」をダブルクリックしてください。

起動時に「Pronpt」とメッセージが表示されたら「Cancel」を左クリックしてください。

②映像データの再生

SmartPlayerと同じフォルダにあるDAVファイルが画面右側に一覧表示されるので、再生したいファイルをダブルクリックすると再生が開始されます。



③映像操作

映像の再生は下の図の「コントロールパネル」で操作します。

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| ① 再生/停止 | 「▶」を左クリックすると再生、「■」を左クリックで停止 |
| ② 時間軸の変更 | タイムバーの時間を拡大/縮小します。 |
| ③ タイムバー | 画面上を左クリックすると任意の時間から再生します。 |
| ④ 再生速度の変更 | 1/64倍速から64倍速まで速度を変更できます。 |

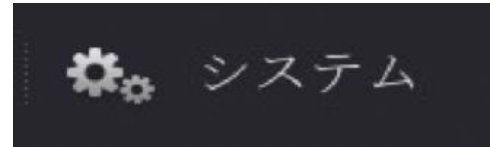


レコーダー内の時間がずれた場合は、以下の方法で調整してください。

①日付時刻画面の表示

画面上を右クリックし項目からメインメニューを左クリックします。
メインメニューの下側に「システム」の項目があるので左クリックします。

システム画面から「①基礎設定」を左クリックします。
基礎設定画面の「②日付時刻」のタブを左クリックします。



②日付時刻の調整

日付時刻画面の「①システム時間」の修正したい箇所を左クリックするとキーボードが表示されますので数字キーを左クリックし修正します。

日付時刻画面の「②時間帯」が「GMT+9:00」と表示されているか確認ください。
時間修正と時間帯の確認ができれば画面右下の「適用」を左クリックします。

